

平成 29 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業
番号

5

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴					有
事務事業名	リサイクル活動推進事業						
予算科目	4	款	3	項	1	目	
予算事業名	リサイクル活動推進事業						
総合計画での位置づけ	住みよい生活環境をつくる						
担当課	町民生活課			担当課長	森 裕子		
事業担当者	八丁 由香			一次評価者	安川 和滋		
事業の性格	自治事務						
法令根拠等	容器包装リサイクル法、家電リサイクル法						
事業の対象	町内で排出される資源ごみなど						
事業の目的	<p>廃棄される資源ごみを回収し再利用することで資源を有効に活用する。 ごみの削減。 町民の皆様積極的に分別回収を行っていただく。</p>						
実施期間	開始年度	平成 12 年度から					
	終了年度	平成 年度まで					
事業の内容	<p>正しい分別収集を行うため、各地区にリサイクル推進委員を配置し、指導を行ってもらう。 また、資源物集団収集奨励金を出すことで、資源物回収の促進を図る。</p>						
目的達成の指標	$\text{リサイクル率} = \frac{\text{ごみ排出量に占める資源ごみの割合} = (\text{直接資源化量} + \text{中間処理後再生利用量} + \text{集団回収量})}{\text{ごみ処理量} + \text{集団回収量}} \times 100$						
	区分年度	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	
	目標	%	5	6.6	7.6		
実績	%	7.6	7.5				
指標設定の考え方	平成29年度は平成28年度の1%減であったため、平成30年度は平成29年度の1%増を目指す。						
事業遂行時懸案事項等	分別の方法の徹底						
事業実施時懸案事項対応等	リサイクル推進員さんからの質問・意見・要望にすみやかに対応を行った。						

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 785 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	28 年度予算	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算
事務量	① 人工数	0.20	0.20	0.20
	② 人件費単価	6,768	7,381	7,350
	③ 補助事業人件費	0	0	0
	人件費(①×②-③)	1,353	1,476	1,470
事業費	直接事業費	5,416	5,447	5,447
	人件費	1,353	1,476	1,470
	合 計	6,769	6,923	6,917
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	6,769	6,923	6,917
	合 計	6,769	6,923	6,917

事業費計画

(千円)

区分/年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
目 標	5,416	5,807	6,137	6,137	
実 績	4,456	4,793			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
リサイクル推進委員報酬	円	332,000	332,000	332,000	
		318,000	315,000		
資源ごみ収集委託料	円	4,018,000	4,337,000	4,800,000	
		3,704,942	3,978,354		
資源物集団収集奨励金	円	736,000	736,000	736,000	
		432,660	499,360		
資源物倉庫設置費	円	330,000	402,000	269,000	
		0	0		
不適切なごみ出し件数	件	—	—		
		—	357		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 705 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	28 年度決算	29 年度予算	29 年度決算	
事務量	① 人工数	0.20	0.20	0.20
	② 人件費単価	6,768	7,381	7,129
	③ 補助事業人件費		0	0
	人件費(①×②-③)	1,353	1,476	1,425
事業費	直接事業費	4,456	5,807	4,793
	人件費	1,353	1,476	1,425
	合 計	5,809	7,283	6,218
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	4,456	7,283	6,218
	合 計	5,809	7,283	6,218

実施備忘録

CHECK(評価)

自己評価 評価者 八丁 由香

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	A
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	5	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

リサイクル推進員さん・地域の方々の協力のもと、リサイクル推進活動が適切に行われている。
不良ごみについては、リサイクル推進員さん・当番さんによって適正に処理されている。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

資源ごみ回収の拡大と家電リサイクル回収体制の構築。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	安川 和滋
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

項目	評点	判定	
1. そもそも必要な事業か？	5 4 3 3	B	
2. 町が実施する必要があるか？	3 3 4		B
3. 実施内容は適切か？			
①有効性	4 5 4		
②効率性	4 3 3	B	
③公平性・透明性	5 5 4		A

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了

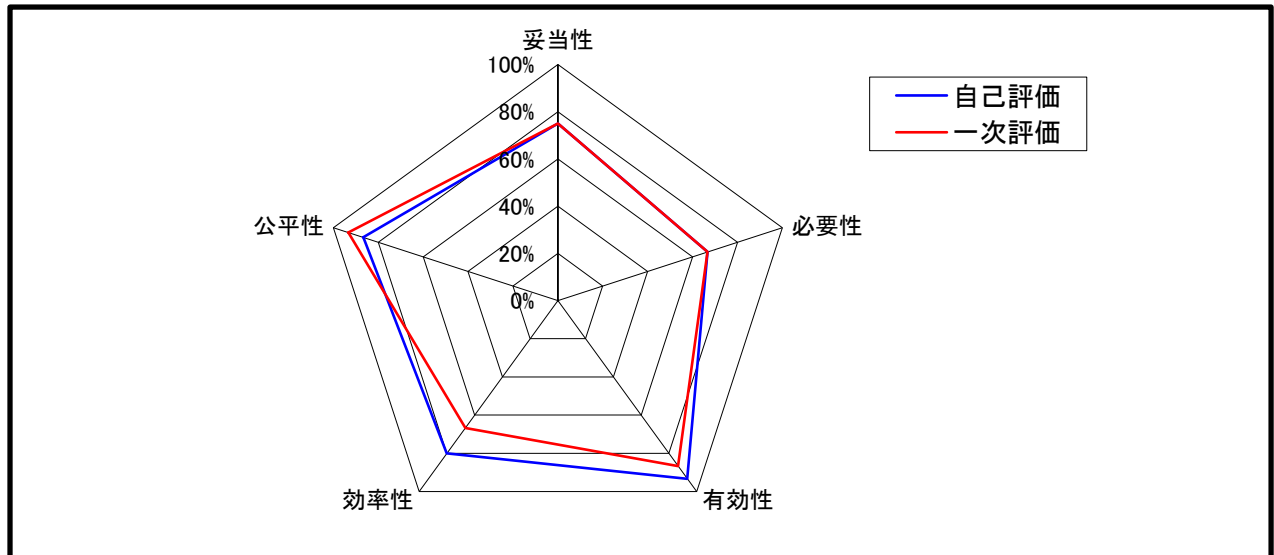
見直しの具体的内容
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他



一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

ごみの回収と、処理だけを考えるのではなく、ごみの減量化のためには、このリサイクル活動は必要な事業である。また、町だけではごみのリサイクル化は出来ない為、推進委員の方々及び各地区当番の方の協力により成り立っている。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

二次評価	評価者	森 裕子
------	-----	------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

リサイクル活動は今や地球規模で常識であり、ごみ減量やリサイクル活動を望む住民の期待に応える義務と責任がある。今後事業所等にも更なる協力を依頼したり、リサイクル品目を増やしたり、回収方法等も研究していく必要性を感じる。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	
内容	

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--